

内燃機関を搭載する以上避けて通れないのが油脂類の交換。クルマだとプライオリティはエンジンオイルとなる。とくに、スバル車ならば、その重要性は一般的なレシプロエンジンより高い。その理由は、SUBARU車の大きな魅力でもある水平対向エンジンにある。

直列エンジンであれば、ピストン運動は正面から見て上下となり、潤滑油膜が不均一になりやすい。しかし、水平対向エンジンはそうはいかない。その名の通りピストンが左右に動く為、油膜を均一に保持する面では不利なのだ。さらに、高性能ターボともなれば、高温高圧の厳しい環境にさらされるので、油膜保持は永遠の課題なのだ。

「昔前なら「高粘度の硬いオイルで油膜を死守しよう」というのが一般的だった。しかし、最近は違う。高粘度オイルだと吹け上がりのフィーリングや、何より燃費性能に影響が出てしまうのだ。だから、最近では低粘度のオイルを指定する車種が多く、レヴォーグのFB16車で0W-20、FA20車で5W-30が出荷時充填オイルとなっている。

そんな、時代の流れを汲んで生み出されたオイルが「レ・プレイアド・ゼロ」だ。開発は所謂スーパーメジャーのトタルが担当しSUBARUによる厳しい試験をクリアした、SUBARU純正指定の100%化学合成油。

粘度は0W-30と低粘度な部類だが、PAO（ポリアルファオレフィン）をベースオイルに使い、一般的な同粘度のオイルより約17%高温時の油膜が厚いのだ。これは40番オイルと同等の性能。また、PAOによる恩恵は、高負荷時だけでなくコールドスタートにも効く。低フリクション特性により、低温下での流動性は一般の0W-30より15%優れる。だから、始動時の低回転から、高温高回転時までフリクションロスなく油膜を維持できるのだ。

これらの成果は、懸念されるボクサーエンジンの油膜切れを防ぐ為に、225時間のエンジンベンチ試験をはじめとする多数の厳しい耐久試験などをくり抜いた証。ハイパワーを生み出し、燃費も稼ぐ。次世代ボクサーエンジンの為に生まれた守備範囲の非常に広いプレミアムオイル。愛機に使わない理由が見当たらない。

スバル純正プレミアムエンジンオイル

レ・プレイアド・ゼロ

LES PLÉIADES ZERO 0W30

レ・プレイアドWebサイト
<http://www.pleiades-zero.com>



■化学合成油 ■SAE粘度:0W30 ■ACEA規格:A3/B3 A5/B5

厳しい耐久試験もクリアした 高性能オイル 交換してすぐに体感できる フィーリングが大好評



レ・プレイアド・ゼロを使用したユーザーの声

10W/50に比べてコスト安くなりました

暖気時間が短くなりました

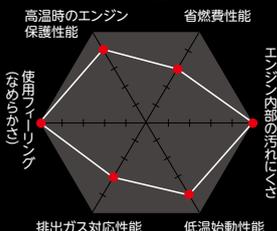
なんか出だしが軽くなりました

ちょっと高いけど差額分がちゃんと体感できます

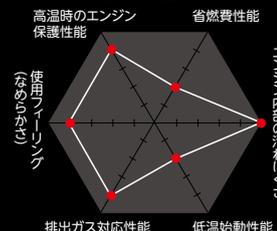
燃費が良くなりましたねー

カスタマイズにも力を入れている東京スバル立川店で実際にレ・プレイアドゼロに交換したユーザーのナマ声を聞いてみた。「みなさん、その効果をちゃんと実感されていますね。一度お店を出たのにわざわざまた戻って来て、良くなったと報告してくれる人も」と、大西さん。

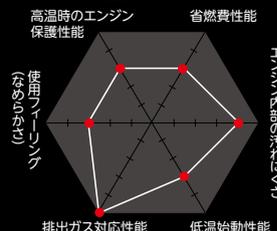
●レ・プレイアドゼロ (100%化学合成油0W30)



●他銘柄オイルA (100%化学合成油0W20/5W40)



●他銘柄オイルB (部分合成油5W30)



他社のオイルとの性能を比較したものがこちら。東京スバル立川店の大西さんも「これを見てもらうと一目瞭然。全体的に品質が高く、バランスが良いのがわかってもらえらと思います」。

こんなに良い
エンジンオイルを
オススメしない理由が
見当たりません。



東京スバル立川店
カスタマイズ課
カスタマイズアドバイザー
大西 潔さん

自らも愛車の歴代スバル車は必ずレプレアードを使用しているという愛好者。「スバルの高性能エンジンだからこそ良いオイルでいいコンディションを保ってほしいですね」。

東京スバル立川店は、カスタマイズにも力を入れているディーラーで、カスタマイズショップが敷地内に併設しているほど。週末には有名アフターメーカーのデモカーが並ぶことも少なくない。そんな立川店の大西さんに、エンジンオイルについて話を聞いてみた。

「店舗柄というものもあるんですが、うちのお客様はレプレアードの使用率が非常に高いです。たしかに一番安いオイルに比べると少し値ははりますが、それ以上の効果を皆様しっかり体感してくれていて、当たり前ですけど、入れて損したという話を聞いたことはないです。もちろん自分が愛用して良いと思っているので、お客様にも自信を持っておすすめしています。一般使用では動きはじめが軽くなった、暖気時間が短くなったという声を多く聞きます。また峠を走っているお客様におすすめしたところ、0W30という数値に少し不安を抱いていましたが、結果全然問題なかった、むしろエンジンフィールが良かったという声をいただきました。またエンジン洗浄能力が高いのもポイントですね。キレイな状態を保つことができるのはかなりのメリットです。合わせてエンジンルーム洗浄をすればさらに効果的。良いコンディションを保てればエンジンも調子よく動いてくれますから」。

一見すると、それこそ本格的なチューニングショップを中心に取り扱うのが一般的とも思えるほどの高品質オイルが、この立川店をはじめ、全国のスバル販売店で気軽にオーダーできるという部分も、ユーザーにとっては非常にありがたい。



東京スバル立川店



東京スバル立川店カスタマイズショップ



- 住所 東京都立川市富士見町7-37-25
- 電話 042-524-1301
- 営業時間 10:00～19:00
- 定休日 毎週水曜日、第1/2/3火曜日



広大な敷地に本丸であるショールーム、中古展示場のG-PARK、そしてディーラーとは思えないほどの品揃えを誇るカスタマイズショップがある、まさにスバルの聖地。カスタマイズショップには有名ブランドのパーツ、そしてSTIのグッズがてんこもり。入手困難な掘り出しモノチラホラ。スバルファンなら一度訪れて損なだ。